



農福連携をさらに進めていきます



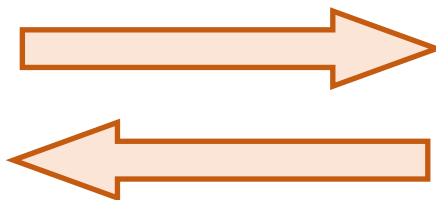
農福連携とは

Win!

働き手を
確保

農業者

頼りになる働き手として



障害者

Win!

働き先を
確保

農業分野で活躍

この連携の大切さを実際の現場を訪問して実感
そこには、お互いが“Win-Win”の姿が

【神崎市】本間農園（令和2年11月10日）



障害者の方が卵を何百個も一つ一つ丹念にずっと磨いている姿
収入を得ながらやりがいもあり、大きく貢献されている

【武雄市】江口農園（平成28年9月22日）



訪問した際、ちょうど障害者の方々が働く様子
江口さんからは、彼らなしではやっていけないとの言葉も

しかし現状は

県内福祉事業所約200のうち農福連携に取り組んでいるのは約40事業所

農福連携がまだ十分に
知られていない

(農業) 障害者への仕事
の頼み方が分からない

(福祉) 農業のことをよく
知らないなので作業内容など不安

という双方の抱える事情で、一歩踏み込んだ調整ができていない

農福連携プロジェクト推進チームを立ち上げました

成功事例の
横展開

農業改良普及センター
(6か所)ごとに
成功事例をつくり、横展開

マッチング
体制強化

農業分野・福祉分野
それぞれに
コーディネーター設置

啓発活動
の強化

マルシェやシンポジウム
広報媒体によるPR

11月から障害者月間

作業場を訪問し、作業体験と対談をします

作業体験

場所：JAさが北山予冷センター（佐賀市富士町）
ほくざんよれい

作業：ほうれん草の袋詰め・発送

日時：令和3年11月10日（水）10時30分～

センターでは、

作業場の動線や作業内容の“見える化”

など障害のある方にとって働きやすい職場づくりに取り組み中



対談テーマ

「障害のある方がいきいきと働くことができる
佐賀県にするには」

【障害福祉事業所関係者】

- ・一般社団法人碧生会 あおいかい 代表理事 みねまなみ 三根真奈美さん
(就労支援事業所 ReLife(リライフ)の運営団体)

【農福連携関係者】

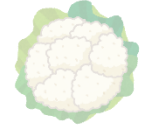
- ・農福連携コーディネーター ふじとさゆり 藤戸小百合さん
(NPO法人佐賀中部障がい者ふくしネット)
- ・JAさが富士町営農センター むつろとしひで 無津呂利英さん 他



農福連携により



Win-Winの関係に



お問い合わせ先

農福連携（農業分野）に関することは

佐賀県 農林水産部 農産課

TEL : 0952-25-7118 FAX : 0952-25-7272

MAIL : nousan@pref.saga.lg.jp

農福連携（福祉分野）に関することは

佐賀県 健康福祉部 障害福祉課・就労支援室

TEL : 0952-25-7401 FAX : 0952-25-7302

MAIL : shougai-fukushi@pref.saga.lg.jp